

様式2の付表

○事業を実施した結果、教育的効果（生徒の取組み等）の状況

普段食品化学科では行うことのない作業が多く、工具の取り扱いなど慣れるまでに時間がかかったが、安全に考慮して作業することができ、専門的な技術を習得することができた。また、生徒間で協力し合い連携をしながら作業ができた。

破れていた防風ネットを張り替えることで、防風になり景観も良くなった。また、生徒自ら作業を行ったことにより、普段気にすることのなかった茶畑に意識が向くようになり、良い結果になった。

○事業を実施する上での問題点

ワイヤーの取り付けなど、専門的な知識を持つ人がいなければ作業を進めることができなかった。しかし、科を超えて多くの先生方にご協力いただいたので取り付けを完成させることができた。

○今後、本事業に要望すること

特になし。

作業前写真



作業中



作業後



